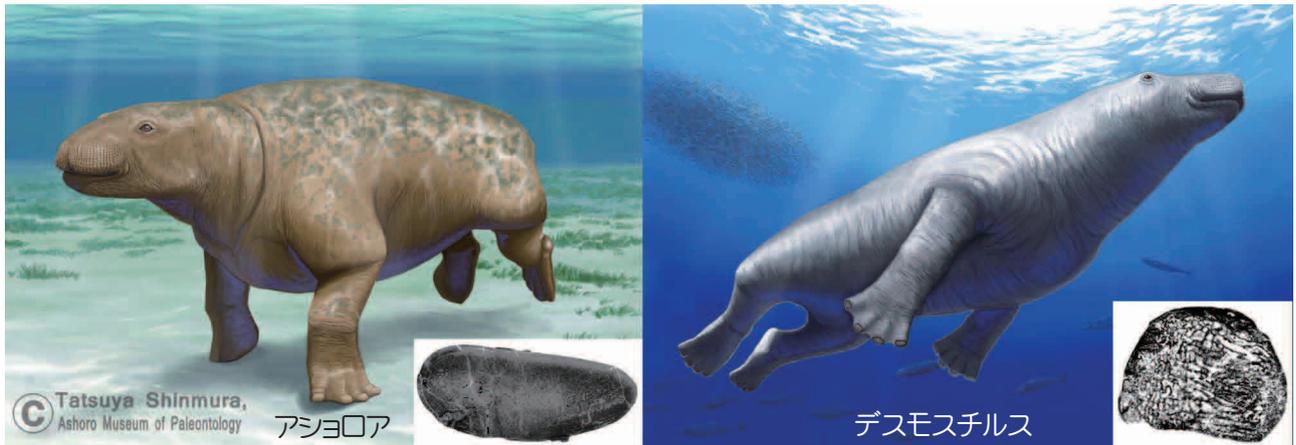
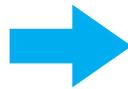


## デスモスチルスの泳ぎ方に新説を提唱

骨の内部構造を調べた結果、デスモスチルスは、ほかの束柱類（アショロアやベヘモトプスなど）と泳ぎ方がちがうことがわかりました。



動物の骨の内部構造から、  
どんなことがわかるの？



動物の暮らしていた場所や、泳ぎ方の違いなどがわかる！！

上の図のそれぞれ右下にあるのは肋骨の断面です。骨の内部構造は、アショロアやベヘモトプスのは緻密（中が詰まっている）で重く（左の図）、デスモスチルスの骨は海綿（スポンジ）状で軽いこと（右の図）をしめています。

陸上動物で特徴的な筒状の構造とはあきらかに異なり、アショロアやデスモスチルスなど束柱類が陸生や半水生の動物ではなく、ほぼ水生の動物であったことをしめています。

また、アショロアやベヘモトプスの泳ぎ方は、ジュゴンやマナティー（カイギュウ類）のように「安定型」で、デスモスチルスはアザラシやクジラのような「活発型」の泳ぎをしていたことがわかりました。



研究結果がアメリカの「プロスワン」という電子雑誌に掲載され、新聞各紙で報道されました。

2013年3月26日、共同研究者の林さん（研究代表者、大阪市）らが来館し、今後の方針を決める検討会が開かれました（左）。この場で、新聞発表の内容、復元画の最終打ち合わせを行い、4月3日に大阪市立自然史博物館から全国に向けて発表されました。

# 理事長あいさつ

指定管理第1期の仕上げの年度

足寄動物化石博物館の管理・運営に携わって3年たちました。今年は、博物館開設15周年にもあたります。これまでの成果をいかして、化石たちの展示のリニューアルを（部分的ですが）おこないます。歯のあるヒゲクジラは世界のスタンダードになりつつあります。デスモチルス類にも新説が生まれました。具体的にどう表現するか、秋までの課題です。

町民のみなさんをお願いします。「町民研修」をひきつづきおこないます。基本的な趣旨はかわりませんが、今年度は、展示や化石体験の改善についてご意見をいただきたい。入館される際に用紙をおわたしします。遠慮なく意見をご記入ください。

館内でおこなう化石体験、野外で化石をさがす化石教室や身近な自然にふれる探鳥会などをもっと楽しめるように工夫します。ぜひご参加ください。

今年度は、「新しい展示の準備をみよう」をテーマに活動をすすめます。NPO会員・職員一同、あらたな気持ちでみなさんをお迎えいたします。

特定非営利活動法人 あしよろの化石と自然 理事長 高橋 一二

## ○ 博物館は ことし15周年

足寄動物化石博物館は1998年（平成10年）7月に開館しました。

展示準備は開館にむけてその数年前から始めました。展示内容は、実質的には20年前の考え方、資料、技術によってできあがっているわけです。

予算は多くありませんが、できるだけあたらしい考えを盛り込んで、「足寄動物群」をわかりやすく伝えるつもりです。その作業工程はもちろん「公開」です。ときおり進みぐあいをごらんください。おおまかな計画は次のとおりです。

- デスモチルスの泳ぐ姿勢を、復元姿勢ごとに、ミニチュアで組み立てます。（春～秋）
- カバの骨格を組み立てます。（夏）
- 骨格の背景のパネル説明を張り替えます。（秋～冬）
- アショロカズハヒゲクジラの頭部連続復元を設置します。（冬）
- 「足寄で見る地球の歴史」全体を見直します。

## ○ 町民研修を継続します

2012年度に実施した町民研修には、100名を超える方が参加され、展示室研修や化石体験に取り組みました。

今年度もひきつづき、「町民研修」を実施し、展示や活動の改善に率直なご意見をいただきたいと思います。

## ○ 博物館グッズ 新商品登場！



|           |       |
|-----------|-------|
| キーホルダー    | 500円  |
| ボールペン     | 300円  |
| メモセット     | 500円  |
| ハンドタオル    | 600円  |
| デニムトート(大) | 1200円 |
| デニムトート(小) | 800円  |
| 保冷トート(大)  | 1200円 |
| 保冷トート(小)  | 1000円 |
| マグカップ     | 2000円 |

## ○ 化石体験 4月から新登場の化石たち、クリスタルたち



恐竜の骨(ミニ発掘)



アポフィライト(ミニ発掘)



カイヤナイト(ミニ発掘)



ナウマンゾウ(古生物模型づくり)  
【モデルは、当館館長が復元した  
東京日本橋産出の標本です】



シダ(レプリカづくり)  
【古生代に上陸した植物は  
シダ類の森をつくりました】

# ○ あしよろ化石教室

今年の化石教室は3回行います。どなたでも参加できますが、現地までは各自で行っていただきます。現地での活動は11時～14時くらいで、昼食が必要です。参加費は無料ですが、各回、おひとり100円の保険料が必要です。

## 参加申し込みから参加の流れ

☆電話（eメール）の場合

電話（メール）で  
申込用紙を依頼。



届いた申込用紙に参加する回と名前など必要事項を記入し、博物館へ郵送（メール）またはFax。



その後送られてくる資料に沿って集合し、化石採集。現地で保険料徴収。

☆来館して申し込まれる場合

申込用紙に参加する回と名前などを記入。



第1回 6月23日  
「釧路市阿寒」  
500万年前の貝化石

第2回 7月21日  
「茂螺湾・螺湾」  
500万年前の貝化石など

第3回 9月8日  
「白糠町右股」  
3000万年前の貝化石

# ○ 行事のおしらせ

## 地質の日イベント

### 「石はみがくと玉になる」

5月12日（日）10：00～15：00ころ  
化石工房で

とかち石・石灰岩（無料で提供）、  
ホタル石（500円）などをみがく。

軍手、汚れてもいい服かエプロン、  
お弁当、お茶

## 探鳥会

### 「里山の鳥を探ろう」

◇春の鳥

5月12日（日）8：00～10：00

◇初夏の鳥

6月 2日（日）8：00～10：00

集合 両日とも8：00  
里見が丘公園駐車場  
（芝桜園入り口）

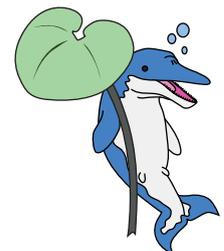
双眼鏡をお持ちください  
（お持ちであれば）

## 足寄動物化石博物館の利用について

○開館時間 午前9時30分～午後4時30分（入館締め切り時刻）

○休 館 毎週火曜日（祭日の場合は開館し、翌日またはその後の平日）  
年末（12月30日から）・年始（1月6日まで） ※2013年は4日まで

○料 金 一般 400円、小中高・65歳以上 200円  
幼児は無料。足寄町内の小中学生は無料。  
※館の主催事業の際は、無料にすることがあり、その都度お知らせします。



## 編集後記

骨の内部構造の研究から新しいことが分かりました。今年度計画している展示の改善にどこまで生かせるか……。デスモスチルスのようにスイスイ？時間をかけてアショロアのようにゆっくり？